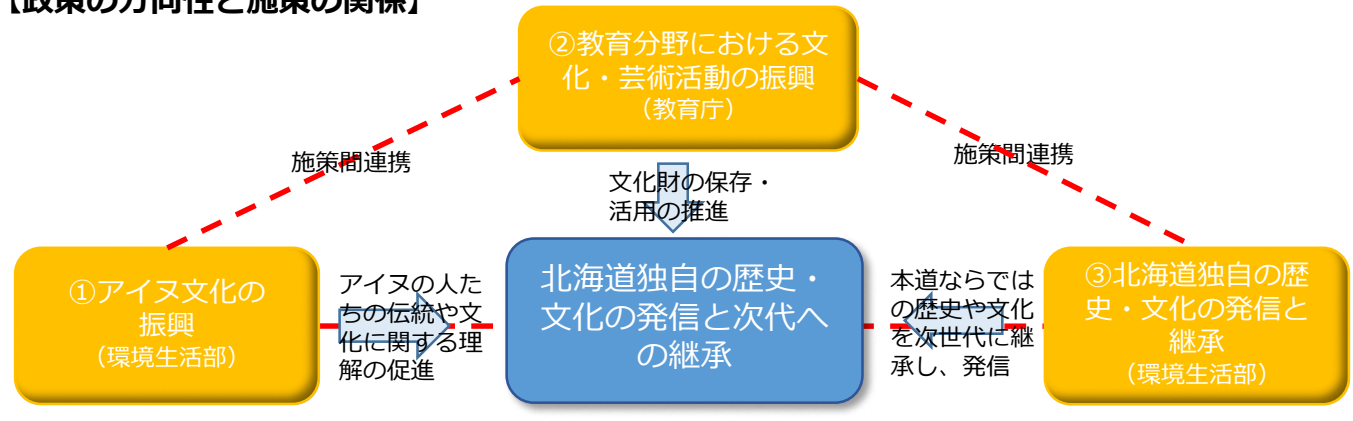


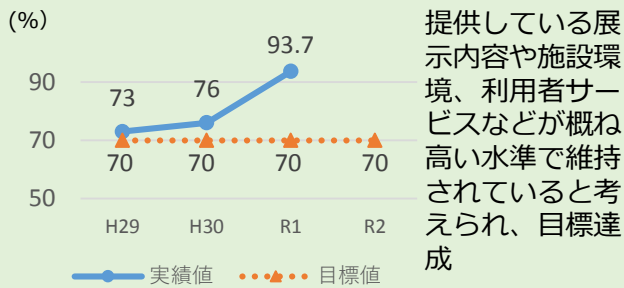
【政策の方向性と施策の関係】



施策名	課題等	主な取組 《》内はコロナの影響	総合評価
①アイヌ文化の振興(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝承者の高齢化などからアイヌ語やアイヌ文化の継承・保存が急務 ・ 道民への理解の促進を図ることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○ウポポイの魅力について情報発信 ○「イランカラプテ」キャンペーンの推進 ○アイヌ伝統工芸と現代デザインが融合した商品の開発 《ウポポイの開業延期に伴う、PRイベント等の関連事業が一部中止》 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②教育分野における文化・芸術活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化に対する関心や期待が高まっている ・ 各地域における文化財の活用方策に課題 ・ 縄文遺跡群の世界遺産への登録が期待されている 	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財の調査・保存・活用の推進 ○アイヌ民俗文化財の調査・保存・伝承活動の推進 ○民俗芸能伝承フォーラムの開催 ○「縄文夏まつり」の開催など普及啓発事業を実施 	概ね順調に展開
③北海道独自の歴史・文化の発信と継承(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 縄文遺跡群の、早期の世界遺産登録に向けての取組推進が必要 ・ 文化に対する関心や期待が高まっている ・ 北海道みんなの日は、まだ十分に定着したとは言えない状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○縄文文化に係るセミナー・フォーラムの開催 ○北海道開拓の村の整備 ○市町村や企業等と連携した道みんなの日のPR 《博物館の臨時休館、イベントの中止等》 	効果的な取組を検討し引き続き推進

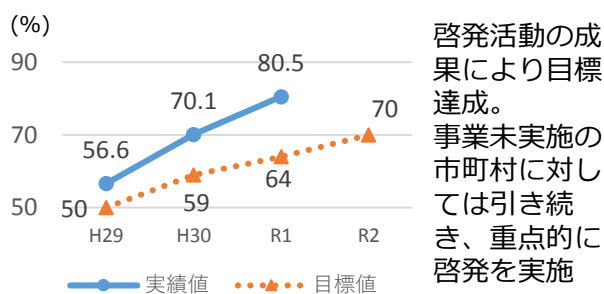
【総合計画の指標】

北海道博物館の利用者満足度(施策③)



【関連指標】

文化財への保存・活用への取組状況(施策②)



【ほか3つの関連指標】